

道徳的な正しさは相対的か？

科目コード	2696649
学習センター	島根学習センター
学習センターコード	32A
クラスコード	K
科目名	道徳的な正しさは相対的か？
科目区分	専門科目：人間と文化
ナンバリング	320
定員	40名
担当講師	タナカ カズマ 田中 一馬 (島根大学准教授)
日程 実施時間	2026年12月12日(土)第1時限 09:50～11:20 2026年12月12日(土)第2時限 11:30～13:00 2026年12月12日(土)第3時限 14:00～15:30 2026年12月12日(土)第4時限 15:40～17:10 2026年12月13日(日)第1時限 09:50～11:20 2026年12月13日(日)第2時限 11:30～13:00 2026年12月13日(日)第3時限 14:00～15:30 2026年12月13日(日)第4時限 15:40～16:25 2026年12月13日(日)試験・レポート等 16:25～17:10
実施会場	この授業は、【島根学習センター】で行います。

授業概要

【授業内容】

「道徳的な正しさは社会により異なっている」と考える人は少なくないように思われます。「郷に入りては郷に従え」という慣用句は、それが実は何を意味するかとは別に、異なる郷の間で習俗や価値観は異なっているという認識を踏まえたものと言えるでしょう。このような考えのことを、倫理学の領域では「道徳に関する相対主義」と呼びます。この授業では、道徳に関する相対主義の主張を正確に理解した上で、その主張が当たっていると言えるかどうか、そして相対主義の主張が持つと思われる意義について、倫理学の観点から考えていきます。

【到達目標】

- ・道徳に関する相対主義について、その主張がどのようなものであるかを、類似の主張との相違を区別しつつ、的確に説明できる。
- ・道徳に関する相対主義の当否をめぐる議論の各々について、その基本的着想と論理展開を説明できる。
- ・道徳に関する相対主義の主張がどのような意義を有するかに関する自らの見解を、根拠に基づいて提示できる。

【授業テーマ】

- 第1回相対主義とは何か(その1):「道徳的な正しさ」とは何か
- 第2回相対主義とは何か(その2):「相対的」とは何か
- 第3回相対主義とは何か(その3):相対主義とは何で“ない”か
- 第4回相対主義の正否が及ぼす影響について(その1):相対主義の主張が当たっていると困ったことになるのでは？
- 第5回相対主義の正否が及ぼす影響について(その2):相対主義の主張が当たっていないくても困ったことになるのでは？
- 第6回相対主義の正否について(その1):「道徳的な正しさは現に異なっている」という主張は当たっているか
- 第7回相対主義の正否について(その2):「道徳的な正しさは異ならざるを得ない」という主張は当たっているか
- 第8回相対主義の意義について:まとめ

【学生へのメッセージ】

この授業では、「根拠に基づいて、自分で考えを進める」ことを重視します。授業時にさまざまな用語や学説を紹介したりしますが、それはみな「根拠に基づいて、自分で考えを進める」ためです。

【受講前の準備学習等】

授業内容に関連する用語(「(判断の)述語」「論証」「記述的相対主義」「メタ倫理的相対主義」「寛容」など)を、事典やインターネットなどで調べておいてください。

【成績評価の方法】

成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。

【受講者が当日用意するもの】

インターネットでの検索ができるデバイス(スマホ、タブレット、パソコンなど)が(試験時以外の)授業時にお手元があれば、好都合な場合があるかもしれません。学習センターでの無線LAN利用については、システムWAKABA学内リンクにある「面接授業のページ」または「学生生活の葉」をご参照ください。

【教科書】

授業当日にプリントを配付します。

【参考書】

- ・『新版 現実をみつめる道徳哲学』(ジェームズ・レイチェルズ、スチュアート・レイチェルズ(次田憲和訳)／晃洋書房／¥2,750／ISBN=9784771027619)
- ・『「みんな違ってみんないい」のか？ 相対主義と普遍主義の問題』(山口裕之／ちくまブリーマー新書／¥990／ISBN=9784480684301)
- ・『正義は時代や社会で違うのか 相対主義と絶対主義の検討』(長友敬一／ナカニシヤ出版／¥2,860／ISBN=9784779514371)
- ・『メタ倫理学入門 道徳のそもそもを考える』(佐藤岳詩／勁草書房／¥3,300／ISBN=9784326102624)

【その他(特記事項)】

参考書として挙げた四冊についてはいずれも、購入や授業への持参を求めるものではありません。ご自身の関心に照らし、まずは図書館や書店でお手にとってみられることをお勧めします。最初に目を通されるものとしては、レイチェルズの著作の第二章「文化相対主義の挑戦」が有益です。